

キャッシュ・バランス・プランのしくみ

キャッシュ・バランス・プランは、加入員の皆さんが拠出したCB加算標準掛金と利息額により給付額が決まるしくみです。この掛金と利息額を積み上げた累計額を「仮想個人勘定残高」といい、将来皆さんが受けるCB加算年金の原資となります。

step 1 毎月、皆さんが拠出する掛金のうち、「CB加算標準掛金」を個人ごとに積み立て、管理していきます。

step 2 累積する積立額に対して、毎月、利息が付与されます。付与利率は、10年国債の5年平均値を基準に毎年度見直されます（上限4.0%、下限0.05%）。

step 3 加入員の方には、掛金と利息額の累計額（仮想個人勘定残高）を確認していただけるよう、毎年6月に「仮想個人勘定残高報告書」として、前年度末の残高をお知らせしています。

step 4 退職時または受給開始時に、それまでに積み上げた仮想個人勘定残高を、CB加算年金、または一時金で受け取ります。

